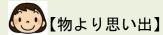
(新しいつながりの芽生え)

取組む大人たちにも、新しく人間関係が築かれ笑顔があふれています。皆が、楽しい時間を過ご しているのです。明石高校JRC部員も含め、多世代で仲間意識を育んでおります。



かつて、自動車のCMで使われたキャッチコピーで当時も心に残りました。物はいつかは無くな ってしまいますが、思い出は次の世代へと贈ることが出来ます。物よりも、大切に育てられた経験 を贈りたいと共感しました。

今、地域の共同体である私達ボランティアスタッフが、少しずつこどもさんたちをおもてなしし ます。私達の営みが、こどもさんたちの豊かな思い出の一つとなれば幸いです。

お世話をする機会をいただき感謝しております。

## 【結びに】

こども食堂"まんまる"のホームページには人丸小学校地区社会福祉協議会の 記載があります。地域のつながりや事業についても、ぜひご覧下さい。

https://sites.google.com/view/hitomarukko-restaurant-manmaru/



## 東野町 みどり会」 解散のご挨拶!!!

65歳以上のお一人暮らしの方の閉じこもり防止のため、 明石市社会福祉協議会の要請で、1990年11月に「東 野町みどり会」を発足して31年になります。今年度、会 の皆さんと話し合った結果、2022年3月をもって解散 することとなりました。

発足当初は、毎月1回の保健所からの給食弁当の配付や 自治会館での年4回の集いの会で手づくりの食事会を行い ました。また、1995年の阪神淡路大震災の時は、避難 所である大蔵中学校でお掃除や炊き出しのお手伝いをしました。

その後、2002年からはミニサロン会に衣替えし、地域 のボランティアの方にお願いし、民謡踊り、フラダンス、 器楽演奏、大正琴などのアトラクションや輪投げ、ビンゴ ゲーム、フラワーアレンジメントなどで楽しんで頂きました。 更には、在宅介護支援センターや居宅介護支援事業所「かけ はし」さんにお願いしての勉強会も開催しました。

また、地域交流として、明南保育所のお花見会、運動会、

人丸幼稚園の七夕祭り、節分の豆まきなどにも参加・お手伝いをしてきました。



残念ながらこの2年間は新型コロナウィルス感染症のため、活動を縮小 せざるを得ない状態でした。

これまで、ご協力いただきました明石市社会福祉協議会、東野町自治会 を始めとする皆さま方、みどり会にご参加いただきました皆様に厚く御礼 申し上げます。

東野町みどり会会長 手塚 佳世子





# 外特殊 詐欺に注意

# 家族の絆、地域の絆で詐欺被害防止!

### 【事例1】

市役所を名乗る電話があり、還付金や保険料の返金がある。 口座のある銀行名を聞かれ答えた。その後、その銀行名で 電話があり、新型コロナの影響で高齢者は銀行に入れない ので、「コンビニのATMに行くように」と言われた。



同じく市役所を名乗る電話で、「新型コロナの影響で 返金期限が早まり、手続きは今日までだ。携帯電話と 通帳を持って銀行のATMへ行き、指定の電話番号に電話し、 指示どおりに操作するように」と言われた。



全国銀行協会を名乗るものから「あなた名義のクレジット カードが利用された」「不正取引分の金額を返還する手続きを する」などの電話があり、「今からあなたの自宅に職員を向か わせるので、封筒に入れたキャッシュカードを自宅ポストに 入れておいてください」と指示された。キャッシュカードを 自宅ポストに入れておいたところ、いつの間にか持ち去られ ていた。







- ●役所や銀行の職員がATMの操作をするように連絡する ことは絶対にありません。
- ●ATMに行くようにとの電話があったら詐欺です相手にせ ずにすぐに電話を切ってください。
- ●留守番電話機能があれば、常時留守番電話設定をしておき、 知らない人からの電話には出ないようにしましょう。
- ●子どもや孫を名乗った電話の場合には、いったん切って 直接、電話を掛け直しましょう。
- ●不審な電話があったら、いったん切って、すぐに知人や最 寄りの警察や市の消費者生活センター等に相談してくだ さい。
- ●警察相談専用電話「#9110」
- ●消費者ホットライン「188」